



あさくら

市議会だより

令和6年

8.1

No.74

P2 定例会概要

P4 常任委員会

P6 一般質問

P12 あの質問どげんだった？



6月定例会（6月13日～28日）

6月定例会では、33件の議案を審議、可決しました。

建築工事における急激な物価等の変動に対応するための補正予算等を可決しました。
審議を行った議案の概要を紹介いたします。



立石小学校校舎増築工事 請負契約額を変更

▶ 委員会審査 P. 4 参照

教室不足の解消のため、「普通教室棟」「特別教室棟」「エレベーター棟」を増築中です。
(令和6年8月末 工事完了予定)
物価等の急激な変動に対応(インフレスライド)するため、2,380万円の増額補正予算及び校舎増築建築主体工事請負契約額の変更について可決しました。
(令和6年7月3日撮影)

市営住宅鳩胸団地建替工事

老朽化した鳩胸団地の建替工事を行っています。鉄筋コンクリート造4階建、合計40戸の団地になります。令和6年11月末、工事完了予定です。

物価等の急激な変動に対応(インフレスライド)するため、2,200万円の増額補正を可決しました。

▶ 委員会審査 P. 5 参照



完成イメージ図

ピーポート甘木第3駐車場を取得 1億9,985万2,900円

借地だったピーポート甘木第3駐車場(5,669平方メートル)の土地を取得しました。

従来のピーポート甘木来場者用としての用途のほか、新市庁舎の駐車場としても使用します。

▶ 委員会審査 P. 4 参照



広大な敷地を有する駐車場

意見書

左記の意見書案を全会一致で可決し、関係機関に意見書を提出しました。

地方財政の充実・強化を求める意見書

要旨 ※一部のみ記載

地方公共団体は、社会保障制度の整備や脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められており、地方財政確立のため、2025年度政府予算に以下の事項を求めらる。

1. 増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視しつつ、より積極的な地方財源の確保・充実をはかること。
2. 地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。

提出者

大庭きみ子、飯田早苗

6月定例会で審議した議案等の結果です		◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	
総務文教常任委員会		
第53号議案	朝倉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第58号議案	財産の取得について	◎可決
第60号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について	◎可決
環境民生常任委員会		
第48号議案	専決処分について（朝倉市税条例の一部を改正する条例）	◎承認
第49号議案	専決処分について（朝倉市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）	◎承認
第50号議案	専決処分について（朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	◎承認
第54号議案	朝倉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第55号議案	朝倉市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第56号議案	朝倉市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例及び朝倉市地域包括支援センターの職員等の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
建設経済常任委員会		
第57号議案	朝倉市水道法施行条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第59号議案	市道路線の認定について	◎可決
その他		
報告第3号	専決処分の報告について（工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更）	報告済
報告第4号	令和5年度朝倉市一般会計予算の継続費の繰越繰越しの報告について	報告済
報告第5号	令和5年度朝倉市一般会計予算の繰越明許費の報告について	報告済
報告第6号	令和5年度朝倉市一般会計予算の事故繰越しの報告について	報告済
報告第7号	令和5年度朝倉市国民健康保険特別会計予算の繰越明許費の報告について	報告済
報告第8号	令和5年度朝倉市水道事業会計予算の繰越しの報告について	報告済
報告第9号	令和5年度朝倉市下水道事業会計予算の繰越しの報告について	報告済
報告第10号	令和5年度公益財団法人あまぎ水の文化村の決算について	報告済
報告第11号	令和6年度公益財団法人あまぎ水の文化村の事業計画について	報告済
報告第12号	令和5年度株式会社ガマダスの決算について	報告済
報告第13号	令和6年度株式会社ガマダスの事業計画について	報告済
報告第14号	令和5年度株式会社三連水車の里あさくらの決算について	報告済
報告第15号	令和6年度株式会社三連水車の里あさくらの事業計画について	報告済
第51号議案	令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第1号）について	◎可決
第52号議案	令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第2号）について	◎可決
第61号議案	朝倉市教育委員会委員の任命について	◎同意
第62号議案～ 第80号議案	朝倉市農業委員会委員の任命について	◎同意

人
事
案
件

朝倉市教育委員会委員
 朝倉市農業委員会委員

上原 実二氏（山田）
 英彦氏（上秋月）
 良彦氏（黒川）
 敏朗氏（古毛）
 憲昭氏（比良松）

林 昭徳氏（大庭）
 星野 洋子氏（須川）
 江藤 博文氏（田中）
 大坪 茂氏（菩提寺）
 森高 繁美氏（杷木久喜宮）
 田子 森静男氏（屋永）
 大隅 高博氏（柿原）
 山内 一男氏（小隈）
 井上 ながえ氏（杷木赤谷）
 樋口 博幸氏（三奈木）
 信國 政吉氏（下浦）
 畑 和徳氏（杷木志波）
 水 上 庸子氏（下淵）
 空 閑 正樹氏（片延）
 林 新吾氏（杷木林田）

常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

総務文教常任委員会

ピーポート甘木第3駐車場を取得

✓ **Q** ピーポート甘木西側の第3駐車場用地を取得します

A 取得価格は適正なのか。

A 不動産鑑定評価に基づく適正な価格と捉えている。

Q 第3駐車場の今後の整備の方針は。

A 今回取得予定の土地は既に賃貸借により駐車場として使用しており、隣接する市有地の整備ができれば、約260台分の駐車場の確保が想定される。新庁舎及びピーポート甘木利用者のための安定的な駐車場の確保に繋げるものである。



駐車場の安定確保を

✓ **Q** 立石小学校校舎増築建築主体工事請負契約の一部変更について

A 物価等の急激な変動による請負契約額の増額とはどういう内容なのか。

A 福岡県において、今年3月に公共工事の設計労務単価が県全職種平均で5.6%増額改定されたことを受け、急激なインフレに応じて残工事部分の請負金額の変更協議が請求できるような措置された。

市もこれに準じ、朝倉市工事請負契約書の規定に基づき、請負業者からの請負金額変更協議の請求に対応することとしたもの。

国及び県の対応を受け、急激な物価変動に対応する旨を市から請負業者に通知し、業者からの変更協議の請求に基づき、請負契約額の増額を確定した。

※工期が令和6年8月末のため、開会日に補正予算を可決。契約の一部変更議案が追加上程され、審査を行った。

環境民生常任委員会

ワクチン接種 個人対応に移行

✓ **Q** 新型コロナウイルス予防接種事業について

A 新型コロナウイルスの流行状況について。

A 北筑後保健所管内での感染状況は、今のところ注意報・警報レベルには達していない状況である。

これまで、夏と冬に感染者が増加する傾向にあり、現在、福岡県内において、少しずつ感染者が増加傾向になっている。

Q 今後、新型コロナウイルス予防ワクチン接種は、秋・冬の時期に年1回との考えであるが、接種回数はこれで十分なのか。

A これまで、国は集団での感染を予防するため、ワクチン接種の勧奨を行ってきた。

今後は、個人の重症化を予防するとの考えに基づいており、国は年1回の接種と考えている。

✓ **Q** 物価高騰対策等生活支援事業について

A 給付金の手続きにおいては、申請書が分かりにくい。可能な範囲で、様式の見直しができないか。

A 確認事項が多いため、現在実施している給付金についても、高齢者の方などから記入箇所が分からない等の問い合わせがある。

問い合わせを受けた場合には、丁寧に対応している。



重症化予防を目的としたワクチン接種



建設経済常任委員会

インフレスライド対応（鳩胸団地）

市営住宅鳩胸団地建替工事の物価等の急激な変動の対応について

Q 賃金水準の変動について、現状をどのように捉えているのか。

A 福岡県の全職種の単純平均で、5.6%上昇している。

市営住宅鳩胸団地建替工事はインフレスライド対象となり、2200万円の増額補正を行う必要が生じた。これは予期することができない特別な事情により、工期内に労務費や工事材料等の価格が急激に変動し、請負金額が不相当となった場合に、残工事部分の請負金額を変更できるものである。

①残工期が基準日から2か月以上あること。②工期内に賃金水準の変動があることが、対象工事の条件である。

朝倉市水道法施行条例の一部改正について

市道路線の認定について

水道法の改正により、水道整備・管理行政が、厚生労働大臣所管から国土交通大臣及び環境大臣所管になることに伴い、水道法施行規則が改正された。このため、市条例においても、関係する語句を国土交通大臣及び環境大臣に改めた。

「木船3号線」・「木船4号線」は、朝倉市土地開発市道要綱に基づく開発行為により整備された道路で、移譲を受けたもの。詳細な説明を受け、現地調査を行い、問題がなかったため、市道として認定した。



鳩胸団地建替工事の様子（令和6年6月18日撮影）

市の魅力 みずから語れる人を増やそう

移住定住交流センター「コンネアサクラ」を視察

6月21日、総務文教常任委員会、今年4月にオープンした移住定住交流センター「コンネアサクラ」を訪問し、シテイプロモーション課の説明を受けました。

令和6年5月の移住定住関連の問い合わせ等は97件で、オープン前の前年同月と比較し、70件増加しました。平日の相談が難しい場合、事前に連絡があれば土日も対応します。

相談者の傾向として、福岡空港から、また、九州全域へのアクセスの良さを理由に朝倉市へ

職員の工夫で効果的に情報発信



の移住を検討する人が多いとのこと。

委員からは、令和3年度からの取組である「お試し居住ハウス」の今後の展開や、今年度開始される「移住受入モデル地域支援事業」の効果に大いに期待する意見が出されました。

また、日進月歩の情報化社会において、多くの人の注目を集めるきっかけは様々であり、財源を有効に活用しつつ各事業の効果を見極めていくことが重要との発言もありました。

情報発信拠点としての役割と併せ、水と緑のイメージを想起させる交流スペースを有するコンネアサクラ。朝倉市に関心を持つ人を一人でも増やし、市に対する市民の誇りと愛着を高めるため、この場所を拠点とした様々なチャレンジが実を結び、これを強く願います。

議会も取組を支援します



一般質問者11人

あさくらの現在と

未来のために問う

傍聴者123人



子どもから大人まで(志波地域カローリング大会の様子)

一般質問は、市の課題や方針等について、議員自身の意見も交えながら市に考えを聞くものです。

スマホやパソコンから



朝倉市議会 議会中継

検索

議会中継のページでは、生中継のほか、見たい会議や議員名を選んで録画映像を視聴できます。

烏集院地区危険物倉庫を再質問



動画はこちら



なかやま ゆたか 議員
仲山 寛

質問項目

- ① 地域防災強化及び対策について
- ② 烏集院地区危険物倉庫について
- ③ 朝倉市の農林行政施策について

Q 災害時は、地域コミュニティからの身近な情報発信が最も重要である。情報伝達にはスマートフォンもあるが、高齢者には操作が難しい。地域の防災無線放送が最も有効な手段ではないか。

A 行政からの避難情報と併せて、共助として行われるコミュニティレベルでの避難の呼びかけは、いずれも重要である。地域によっても異なるが、スマートフォンの保持率も向

上している。情報伝達技術の急速な進歩により、有効な手段の捉え方も過渡期にあると考えている。

Q 過疎地域におけるインフラ整備として、地域無線放送を整備してはどうか。

A 有線放送利用者の減少もあり、無線放送の必要性の分析が必要。

Q 自主防災力の強化のためにコミュニティからの情報発信が重要ではないか。

A 社会情勢の変化を踏まえ、安心安全な暮らしの担保、過疎地域における持続可能な地域づくりのための対策を、地域の意見を伺いながら継続して検討していく。

Q 烏集院地区の危険物倉庫には半導体製造薬剤「フッ化水素酸」が貯蔵されるのか。

A 現在のところ、フッ化水素酸を置く予定はなく、今後も、住民の理解が得られない場合は貯蔵しないと聞いている。

なお、進出企業は、「朝倉の地元から愛される企業となれるよう、地元イベント等にも積極的に参加し、地元企業とも親交を深めたい」との考えである。



地域の情報発信の強化へ

【一般質問】

Q 山本川、池田川の浸水対策は

A 河川事務所、県へ働きかけていく



いし いせい 議員
石井 清治

- 質問項目**
- ① 令和5年7月大雨災害及び過去の大雨被害を受けての対策について
 - ② 「人口戦略会議」が公表した報告書について
 - ③ 過疎対策事業について

Q 原鶴北側地域の浸水対策として山本樋門等の改修ができないのか。

A 樋門改修については、筑後川河川事務所と対策に向けた協議を行い、調査研究をしていく。また、国道からの雨水流入については、県へ対応等の働きかけをする。

Q 杷木西町の池田川の浸水対策は。

A 寒水川から池田川への土砂流入の影響も考えられるので、事業者である県に対して、寒水川の改修工事が早期に完成するよう強く働きかけ



動画はこちら

ていく。

Q 人口戦略会議が公表した「消滅可能性自治体」から脱却した要因は。

A 市総合戦略に基づき全庁的に結婚・出産・子育て支援や移住・定住促進に取り組んできたことが考えられる。

Q 過疎対策事業について、どのように優先度を判断しているのか。

A 事業の緊急性、有効性、地域性などを考慮し、総合的に判断している。過疎債は効率のよい起債だが、3割の市費を伴ったため、事業を精査し実施に至れば、財源として活用する。



山本樋門の改修が求められる

Q 学校に行きづらい子への対応は

A 学べる環境を整える支援をしている



い いだ さなえ 議員
飯田 早苗

- 質問項目**
- ① 不登校対策について
 - ② 男女共同参画の視点からの防災対応力の強化について

Q 不登校児童生徒の増加が深刻な状況だ。その支援を行っている団体の活動内容は。

A 本市が運営している適応指導教室「ステップ」が、学校復帰の支援をしている。また、民間の特定非営利活動法人「フリースペースよつば」が相談支援、居場所づくり及び自立支援に取り組んでいる。

Q 教育機会確保法とは。

A 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律。市では法の基本理念の実現に向け、誰一人取り残されない学



動画はこちら

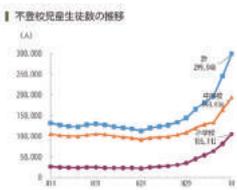
びの保障に向けた不登校対策「CO-COLOプラン」に基づいた対応を行っている。

Q 「フリースペースよつば」は、教育の経済格差を考え、授業料をもらっていない。運営補助金の継続が必要ではないか。

A 教員経験のある先生方が、ボランティアで立ち上げた組織であり、その運営に対し感謝申し上げたい。今後も引き続き協議を進めていく。

Q 朝倉市防災会議は、地域防災計画を策定する最も重要な機関。会議の構成員には、男女共同参画センターの視点が求められており、本市においても男女共同参画推進室から委員の登用が重要と考えるが。

A 慎重に検討する。



出典：令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果概要（文部科学省）より抜粋

Q 断らない相談支援の取組は

A 実施体制等を調査・研究している



動画はこちら



とくなが ひでとし 議員 徳永 秀俊

質問項目

- ① 防災・減災について
- ② 断らない相談支援について
- ③ 移住・定住促進
- ④ 高齢者福祉について
- ⑤ 子育て支援

Q 梅雨を前に、防災・減災の考え方は。

A 人命が失われない事を最重視する。空振りを恐れずに避難指示を発令するとともに、迅速かつ的確な避難所開設により市民の安全を守る。

Q 断らない相談支援を柱とした重層的支援体制整備の取組は。

A 引きこもりや8050問題、孤立化など、複雑化・複合化する問題に対応するための事業であり、市でも実施体制等を調査・研究中である。

現在も、可能な限り庁内で連携して支援を行うよう努めている。

また、別の事業ではあるが、生活困窮者自立支援事業として、令和4年度から福祉事務所内に困りごと相談室を設け、複数の課題を抱えた人に寄り添う支援を行っている。

Q 県内でも11自治体がこの事業に取り組んでいる。朝倉市でもぜひ早期に取組をと考えるが。

A 断らない相談支援は特に重要だと考えており、実現のためには既存の仕組みを生かしつつ、職員の意識改革、人材育成と同時に、関係機関及び庁内の連携を深めていく必要がある。複雑な問題や制度の狭間の課題を抱えている人を包括的に支援する体制の整備を進めたい。



誰も取り残さない社会へ

このままじゃいかん 土砂処分、ため池対策、たかき清流館運営



動画はこちら



くまもと まさひろ 議員 熊本 正博

質問項目

- ① 災害発生土について
- ② 災害等における協定書について
- ③ たかき清流館について

Q 災害が頻発し、災害土砂受入れ地の確保に苦労している。受入れ地準備の考え方は。

A 一日も早い災害復旧が必要であり、受入れ地確保の検討を進めている。

Q ため池の決壊による甚大な被害を防ぐため、ため池災害における応急対策支援の協定書締結を検討すべきでは。

A 災害発生時の対応等を迅速に行うため、しっかりと検討していく。

Q たかき清流館の利用者数の推移は。

A 日帰り・宿泊を合わせ平成19

度が最も多く3091人、令和5年度は270人である。

Q 事業計画とはほど遠い運営状況を市はどう認識しているか。

A ハイシーズンには予約が取りづらいほど集中することもあるが、あらゆる方法での予約受付を行っている。昨年度はコロナ禍の影響で十分なイベントができていないと認識している。

Q 予約でいっぱいと言われ、現地に行くと利用者がいない等の苦情が出ている実態等を把握しているか。幅広く市民の声を聞き、多くの人を受け入れるべきではないか。

A 把握をしていないため、調査して、事実確認できた際は改善する。



子どもの声が聞こえない たかき清流館

Q 日頃利用している施設の情報は

A 医療的ケア対象者等に関する計画を別途作成している場合もあるため、関係課で情報共有し計画作成を進めていく。今年度の計画作成においては、支援困難な方のケースを自主防災会から防災交通課に連絡いただき、関係課でケース会議等を持ち、避難支援方法を検討する。

Q 個別避難計画の中で、全介助、医療的ケア等を要する方への対応は、聞き取り調査の段階から専門職の対応が必要となるのではないかと

- 質問項目**
- ① 個別避難計画
 - ② 朝倉市身体障がい者福祉協会
 - ③ 民生委員
 - ④ 平塚川添遺跡公園
 - ⑤ 甘木公園



しばやま きょうこ 議員
柴山 恭子

Q 避難支援 万が一の場合の補償は
A 保険の加入等、前向きに検討中である



動画はこちら



どこに 上げる
だれと 上げる
ぜったいに 生きる
(立石子ども防災士リーダーの取組)

Q 民生委員の負担が大きい。負担軽減についてどう考えるか。
A 民生委員が明らかに活動範囲外をお願いをされることや、担当世帯数が基準の上限を超える地区があることは承知しており、負担軽減は重要な課題である。今年度から民生委員が負担する民児協への負担金を減額し、補助金を若干増額している。今後も調査・研究を行っていく。

を計画の中にも記載すべきでは。
A 訪問看護ステーションが災害時の個別支援計画を作成しているケースもある。状況を確認の上、自主防災会にお願いする必要がある場合は、改めて依頼する。

Q 秋月は新規開店支援事業補助金があるが、原鶴でも実施できないか。
A 原鶴でも同様の事業ができないか、検討している。現段階では、県の「新たな観光地域づくり補助金」を活用してもらいたい。

Q 原鶴で頑張っている商店の方々と、温泉街の振興を図るための話し合いをすべきではないか。
A 今後、観光協会などを含めた意見交換会を市としても検討する。

- 質問項目**
- ① 原鶴温泉街について
 - ② 梅ヶ谷公園について
 - ③ 鶴飼いについて
 - ④ ゲームフィクションによる地域活性化について



ひの やすのぶ 議員
日野 泰信

原鶴温泉街の振興を図るためには



動画はこちら



原鶴にある梅ヶ谷公園
案内看板もない

Q 梅ヶ谷公園をどのように活用していくのか。
A 梅ヶ谷藤太郎を郷土の偉人として広く顕彰、周知していくために何が必要か考えていく。
Q 鶴飼いをどのようにPRしているのか。
A 今年度、イベント会場で鶴飼いの実演を行う。6月にサッカーJ1の試合会場でも行ったところ、大変好評であった。鶴飼いの認知度を上げ、原鶴への誘客に結びつけたい。
Q 全国でご当地トレカが流行っているが、朝倉市は取り組まないか。
A 成功事例、全国の状況等を情報収集しながら勉強していきたい。

Q 有害鳥獣対策に食肉処理場設置を

A 堆肥化処理等、他の方法を研究する



動画はこちら



わたなべ つよし 議員

質問項目

- ① 中学校の部活動の今後の方向性について
- ② 有害鳥獣対策について
- ③ 新市庁舎整備について

Q 部活動内で、試合への出場や練習への参加について不協和音が発生した場合、どう対処するのか。

A 生徒間でのミーティング、保護者会の実施等を通し、個々の生徒に合った指導に努めている。

Q 部活動の地域移行の今後は。

A 令和5年に指針を改定し、活動時間が短くなることを受け、希望があれば地域クラブを立ち上げ、中体連にも出場できるようにした。部活動と地域クラブの二元体制となる。

Q 低い洋式化水準 議会への説明は

A 指摘を受け止め教育環境の充実に努める



動画はこちら



きたがわ きよたか 議員

質問項目

- ① 学校現場における子ども達の教育環境について
- ② 小・中学校トイレの洋式化について
- ③ スポーツ振興のための施設の充実について

Q 朝倉市の学校トイレの洋式化の現状、福岡県における順位は。また、令和6年度にトイレの洋式化工事を予定している学校はどこか。

A 令和5年9月時点で、小・中学校全体で、35.4%。県内60市町村のうち、59番目である。令和6年度は福田小、朝倉東小のトイレ及び立石小の一部のトイレを工事予定である。

Q 多数の子ども達が切実な環境に置かれている現実を見ているのか。必要なものでも予算が通らず、遅ればせながらの整備では、魅力あるま

ちづくりはできないのではないかと。議員の指摘を受け止め対応する。厳しい財政状況、限られた人的資源の中ではあるが、計画に基づき目標達成に向けて取り組んでいく。

Q スポーツ人口が令和3年度で10万1424人に対し、令和8年度では20万人を目標に据えているが、どのようにして実現するのか。

A 令和6年3月に実施した「野球しようぜ！inあさくら」のような魅力あるイベントを行うとともに、体育協会やスポーツ少年団と連携を深め、各団体が活動しやすい環境を提供し、目標達成に向けて努力していく。



市内の大型獣の捕獲数は年間2500頭以上

Q 市街地でもアライグマを頻繁に見る。市の相談窓口は。

A 農林課へ通報すれば、市が鳥獣被害対策実施体へわなを貸し出し、実施体が要請場所へ設置する。個人では難しい捕獲後の対応も、実施体が捕獲場所から回収する。

Q 新市庁舎には食堂は造られない計画になっている。新庁舎2階のリフレッシュスペースや、敷地内の別の建物に作れないか。

A リフレッシュスペースは屋外であり、食堂の設置は困難である。食堂の必要性については、開庁後の状況を見る必要がある。



学校のトイレ整備洋式化が遅れている

Q 米沢市との姉妹都市締結は
A 米沢、高鍋、朝倉はトライアングル



動画はこちら



あさお せいじ 議員
浅尾 静二

- 質問項目**
- ① 山形県米沢市との姉妹都市締結について
 - ② 総合的体育施設建設計画の判断について

Q 米沢市との姉妹都市締結について、市長の考えを尋ねる。

A 昨年、米沢、高鍋、朝倉の3市町長で、米沢市の名君上杉鷹山公の大河ドラマ化のためNHKを訪問し、今年は米沢市の上杉まつりにも招待を受けた。3者の強い結びつきができれば、それぞれが持つ地方創生の課題にも生かしていける。3つの自治体で新たな協定を結びたい。

為せば成る
為さねば成らぬ何事も

成らぬは人の為さぬなりけり

—上杉鷹山公の言葉



Q 現庁舎跡地活用検討エリアは甘木体育センター、甘木球場を含むのか。市民参加の検討委員会を始めるに当たり、エリアを含めた市の基本的な考え方はないのか。

A 立地特性、必要な機能及び防犯対策を含め、検討委員会で整理する。

Q 甘木体育センター、甘木武道場は、朝農跡地の総合的体育施設に機能を集約し、解体する計画だったが、その判断に必要な協議はまだまだなされていない。庁舎跡地の活用検討における甘木体育センターの取扱いは、総合的体育施設の方針が未定のままでは議論できない。方針決定のための協議を、体育協会等と早急に始めるべきではないか。

A 跡地活用検討の中で、甘木体育センターの議論は想定される。事務局でエリアの案を用意する必要があり、あまり時間をかけずにやっていく。

Q 市長はスピード感ある対応を
A トイレの問題をしっかりとやっていく



動画はこちら



なかしま ひでき 議員
中島 秀樹

- 質問項目**
- ① 朝倉市が発展するために何をしたらいいのか
 - ② 避難行動要支援者名簿について

Q 文部科学省が令和5年9月1日現在の公共学校施設のトイレの洋式化の状況について公表した。朝倉市が県内60市町村中59位。これでは若者に選んでもらえない。基金を使っても早急に改善が必要と考えるが、各基金の目的があり、洋式化への充当が可能か、今後検討したい。

Q 学校トイレの洋式化は4人の議員が議会で取り上げているから緊急度が高い。また、多くの住民も望んでいるので重要度も高い。従って、優先順位を上げて取り組むべきではないか。



早急に改善したい

A 議員の声は市民の声であると考え。意見を十分肝に銘じ、今後予算化を考えていきたい。

Q 発想を変え、子どものために学校トイレの洋式化をやらないと駄目だ。教育長はどうしたいのか。

A 生活様式の変化に学校教育がついていけなかった反省点もある。まずは協議を深め、進めていきたい。

Q 朝倉市の未来のため、次代を担う子どものために、教育環境の充実が必要だ。スピード感を持って取り組んでほしい。市長に尋ねる。

A 教育は極めて大事であり、力を入れるのは当然だ。特にトイレの問題が遅れている事実があるので、しっかりとやっていきたい。

あの質問 どげんだった?



Q 和式トイレの使用で服を汚してしまうなど、学校トイレが洋式化されていないことによる問題を把握しているか。(令和4年12月定例会)
※令和元年、平成30年にも関連質問あり

A 問題を把握しており、早期に洋式化の必要があると考える。



令和6年6月定例会でさらに2人の議員が質問

「優先順位、重要度が高いということを肝に銘じ、予算化を考えていきたい」
「遅れているという事実を踏まえ、しっかりやっていく」との答弁がありました。
(P10、11に詳細)

議場見学を受け入れました



6月26日、杷木小学校3年生が議場見学に訪れました。

学校トイレ洋式化についての6月定例会一般質問の映像を視聴する児童たち。身近な問題が議論されている様子に触れたことで、議会への興味を持ってもらえたようです。

甘木の夏の風物詩、甘木祇園山笠。7月15日の追い山でファイナルを迎えました。期間中、須賀神社の境内には、迫力ある大きな飾り山が公開されました。いよいよ、本格的な夏を迎えます。無病息災。暑さを乗り切りましょう。



議員の1枚



表紙の風景



6月17日、本格的な田植えシーズンを迎え、水田を潤す三連水車が回り始めました。地元幼稚園の年長さんたちが手作りの横断幕を持ち、「がんばれ、かけ声をかけると、水車はゆつくりと回り始めました。おいしいおこめ、まっちょるばい！」



編集後記

6月議会が終わりました。ピーポート甘木南側では、新市庁舎の建設も順調に進んでおり、朝倉市は今、大きな節目を迎えています。暑い日が続きます。熱中症予防のため、こまめな水分補給などを心掛けてください。

広報委員会

- 委員長 熊本 正博
- 副委員長 徳永 秀俊
- 委員 渡辺 毅
- 委員 飯田 早苗
- 委員 石井 清治
- 委員 日野 泰信

次回定例会の予定

開会日	9月4日
一般質問	9月9日～11日
議案質疑	9月11日
常任委員会	9月12日～17日
特別委員会	9月18日～24日
閉会日	9月27日

※8月30日の議会運営委員会で変更になる場合があります。